

巻頭言

コロナ禍に思うこと

(一社)九州経済連合会 副会長・大分地域委員長 後藤 富一郎〔株大分銀行 頭取〕 … 1

九経連活動報告

経済活動の活性化に向けた今後の会員活動の対応方針を確認

第167回理事会、理事・審議員合同会議 … 2

日誌(9月)

…………… 3

講演要旨

「アフターコロナを見据えたニューノーマル時代のサイバーセキュリティ対策」

三井物産セキュアディレクション(株) コンサルティングサービス 事業本部長 関原 優

(株)ラック サイバーセキュリティサービス統括部 デジタルペンテストサービス部長 仲上 竜太 … 4

関連団体等

知財コラム Vol.7

「特許を取ることに意味」～中小企業が大企業に対抗するには特許が有効～

知的財産権研究会 … 6

会員紹介

株式会社誠和 …… 8

華為技術日本株式会社(ファーウェイ・ジャパン) …… 9

三井物産セキュアディレクション株式会社 …… 10

沖縄観光通信

～ミス沖縄がおススメする沖縄観光情報～ DMMかりゆし水族館 …… 11

九州観光推進機構ニュース

「九州の感動と物語をみつけようプロジェクト」について

旅行者に人気のモデルコース

～⑤ 熊本から長崎へ！フェリーで移動するゆったり、のんびり大人旅。～ …… 12

九州・山口地域動向

… 14

表紙説明・スケジュール(11月)

… 17

コロナ禍に思うこと



(一社)九州経済連合会 副会長・大分地域委員長

後藤 富一郎

〔株大分銀行 頭取〕

コロナ禍は「危機対応の大切さ」と「これからの社会の在り方」を、私たちに考えさせてくれている。最初に危機対応の大切さである。危機の大きさや切迫度にもよるが、リーダーの察知力と優先度の選択に加えて、組織をまとめ実行する力が求められると改めて感じた。特に全てを選択することができない環境下では、何を諦めるかの優先順位の見極めが重要だと思う。

次に、これからの社会の在り方である。環境問題もあるが、社会生活や経済活動について、多くのことを考えさせられた。コロナ禍以前から、人口減少や高齢化、デジタル社会の進展、地球規模の温暖化問題など、将来に向けて筋道を立てていく課題との認識があった。しかし、コロナ禍は多くの課題の本質である、社会生活や経済活動において絶対的に必要なことや余得なこと、個人と集団、地域と中央、国と世界の連関の在り方について、改めて気付かせてくれた。コロナ後の社会に、この気付きを活かしていく必要がある。

人は個を好むが、群れたがる生き物でもある。集団があるから安心して個人でいられるとも言える。今社会は、よく言えば個人を大

切にする時代となっている。個人をないがしろにして集団に傾斜する社会は、良い社会とは言えない。一方、個人中心になり過ぎても社会がひずむように感じる。社会の存続なくして個人の存続もないことを、コロナ禍は改めて教えてくれたのではないだろうか。

また、科学技術の進展や経済成長が、多くの恩恵を私たちにもたらしている。かつて猛威をふるったペストは、ヨーロッパの人口の三分の一近くが亡くなったといわれている。現在は、医療体制の高度化に加えて、経済的豊かさや社会的支援など、恵まれた環境になっている。しかし、それを享受できる国や地域、個人の格差は、拡大しているのではないだろうか。社会的弱者に危機はより早く、そして強く押し寄せるのが一般的だと言える。

コロナ禍は、まだ多くの示唆を与えてくれていると思うが、私自身はこれを機会に高度な成長よりも、持続可能な社会を展望していくべきだと考える。部分最適よりも全体最適を図っていく社会と、支える経済を構築していくべきである。もちろん科学技術の進展がもたらす豊かさの追求、あるべき競争や個人の利益を否定するものではない。しかし、環境破壊や過度な格差社会は持続可能な社会につながらない。自然災害は、一瞬にして人の命や生活を奪うし、格差は争いや破壊を惹起する可能性もある。

権利を持つと同時に、義務と責任を果たす自立した個人と、調整機能を持った集団でつくる地域や国が、持続可能な社会を可能にするのだと考える。理想論ではあるが、地域社会を支える企業人としての自覚を持って取り組んでいきたい。

経済活動の活性化に向けた今後の会員活動の対応方針を確認

と き 9月29日(水)

ところ 福岡市・ソラリア西鉄ホテル福岡(Web併催)

出席者 理事会：27名、合同会議：42名

第167回理事会、理事・審議員合同会議

当日は最初に理事会を開催し、会員企業での異動等に伴う「諮問委員、顧問選任(案)」を事務局より説明。異議なく了承された。

続いて理事・審議員合同会議を開催した。

開会挨拶で、倉富純男会長が「わが国のワクチン接種率はアメリカを上回り、我々も着実にかつスピード感を持って経済活動の活性化を進めていくことが大事。ウィズコロナがもう少し続くという前提のもと、いかにして社会経済活動を再開・活性化させていくかに知恵を絞り、我々自身が動いていかねばならない」と決意を述べた。

まず、一つ目の議事として「九州将来ビジョン2030」の実現に向けた2021年度の主な取り組み状況と課題について事務局より説明を行った。

特に大きな取り組みである①ツール・ド・九州(地域活性化イベント)②戦略産業の育成・誘致③カーボンニュートラルの先導④データ活用型社会に資する人材育成⑤官民データ連携・活用推進⑥多様性が受容される基礎インフラ整備⑦イノベーションエコシステム構築⑧分散型・広域連携促進のそれぞれについて今年度上期の取り組み状況を説明。審議の結果、下期以降も継続して事業を推進していくこととなった。

次に二つ目の議事として、九経連の会合等における今後の対応方針について事務局案を



説明。今後のウィズコロナの取り組みとして、政府が示す「流行地域での行動制限緩和の本格的開始」前であっても、基本的感染拡大防止対策を行いながら、社会経済活動の再開に向けた準備を適切に進めていくことが重要との考えのもと、10月以降の会員活動(本会主催の会合等)の対応方針について「活動基準(案)」(下記参照)等を提案し、意見を伺った。

活動基準

『接種証明等を活用し、経済活動活性化を』

- (1) 国のステージ3相当地域かつ“感染下降局面”でのまん延防止等重点措置地域において、(各自治体からの強い自粛要請等がなされていないことを前提に)
 - セミナー・会合について、当該地域の会員が、県をまたぐ移動により参加する場合、『ワクチン接種歴/2回完了 又は陰性判定証明(以下、接種証明等)』を、受付等で確認し、参加できることとする。
 - 交流会(飲食等を含む)は、接種証明等を確認し、当該参加者のみで実施できることとする。
- (2) 国のステージ2以下に相当する地域では、
 - セミナー・会合、交流会の実施にあたり、接種証明等の確認は、原則不要とする(但し、ステージ3地域から参加する場合は、その方の接種証明等を確認する)。

本内容に関して出席者からは特に異論もなく、了承いただいた。会議後に開催された記者会見で正式に発表するとともに、会員にも周知を行い、10月より適用することとなった。(詳細を本会ホームページに掲載中)

議事終了後、本会松尾新吾名誉会長が顧問を務める福岡市内の現役高校生による活動組織「九州のみらいを考える会」により「高校生が考える九州の未来像」と題してプレゼンテーションと意見交換が行われた。【総務広報部 岡】

9日(木)

【Web開催】

九州IR推進協議会第2回九州観光周遊WG

出席者：31名

まず、事務局より九州・長崎IRの進捗状況について説明を行った。次にこれまでコアメンバーで取りまとめた九州の観光カラーコンテンツのラインアップおよびIR施設内エンターテイメントでのコンテンツ活用について協議し、IR事業者への提案内容を決定した。また、より具体的な提言を行っていく必要がある旨の意見も出された。

後半は、IR事業予定者に決定したカジノオーストラリア・インターナショナル・ジャパンの関係者も初めて参加し、IR事業の概要説明と意見交換が行われた。今後、WGコアメンバーとIR事業者との協議を深めていく。

14日(火)

【福岡市・九経連会議室(Web併催)】

行財政委員会第2回自立型広域経済圏モデル検討WG

出席者：13名

自立型広域経済圏モデル検討にあたり、まず(公財)九州経済調査協会の片山礼二郎調査研究部長より「九州(経済)のファンダメンタルズ」と題してご講演いただいた。次に北九州市立大学の南博教授より「道州制・広域連合等に関する近年の議論について」と題してご講演いただき、広域連携のメリットや実現に向けた課題に関する理解共有を行った。

その後、これらを踏まえて、広域での産業育成や、それを実現するための統治機構のあり方などについて活発な意見交換を行った。

15日(水)

【福岡市・九経連会議室(Web併催)】

農林水産委員会林業部会第1回調査・研究WG

出席者：52名

今回のWGは、2050年のカーボンニュートラル実現を見据え、①林野庁九州森林管理局の川戸英騎次長より「公共建築物木材利用促進法改正等について」②J-クレジット制度事務局の加藤史浩コンサルタントより「林産業におけるJ-クレジットの活用について」③(公社)長崎県林業公社の狩野渉総務課長より「長崎県におけるJ-クレジットの活用について」と題し、それぞれご講演いただいた。

その後、福岡市長への木造ビル推進に関する要望や、サプライチェーン構築を見据えた今後の木造ビル推進活動などについて、活発な議論が行われた。

28日(火)【福岡市・電気ビルみらいホール(Web併催)】

第3回九州沖縄経済圏スマートフードチェーン事業化戦略会議

(主催：農研機構、後援：九経連、九州農政局、九州経済産業局)

出席者：約200名

本会会員の農研機構(理事長 久間和生、本部 茨城県つくば市)は、今年で3回目となる標記会議をWebと併用で開催した。本会議は、農畜産物・食品の輸出拡大、農業生産基盤の強化等を目的に、2019年7月より進めてきた技術的課題の研究開発の成果を報告する場で、来賓として、本会より倉富純男会長および麻生泰名誉会長、宮崎敏行九州農政局長、後藤雄三九州経済産業局長が出席した。

当年度の取り組みについての報告の後、「輸送中のかんしょ腐敗問題」や「緑茶新品種の産地形成」等5つの研究成果の説明があり、参加者との間で活発な意見交換が行われた。本会としても、同機構との連携を強化し、輸出促進への取り組みを推進していく。

28日(火)

【Web開催】

産業振興・デジタル推進委員会第1回デジタル推進部会

出席者：22名

委員会再編後初のデジタル推進部会では、本田健一新部会長(九州電力㈱情報通信本部電子通信部長)の挨拶後、2021年度の事業計画に基づき、ICT利活用による課題解決支援、サイバーセキュリティ対策の普及啓発、産業振興に資するICT人材育成事業等、上期の活動進捗状況について報告を行った。

その後、「九州AIビッグデータコンソーシアムの今後の展開」「製造分野等のデジタル化推進に資する産業振興部会との連携」の2つのテーマで意見交換を行い、今後の取り組みに盛り込んでいくこととした。

29日(水)

【Web開催】

第1回再生可能エネルギー産業化推進委員会

出席者：32名

安浦寛人委員長(九州大学名誉教授)の挨拶後、経済産業省資源エネルギー庁の宮崎高行新エネルギー課総括係長より「再生可能エネルギー政策の直近の動向」についてご講演いただいた。

その後、議事に入り、委員会事務局および各実務者会議(地熱・温泉熱、海洋、水素)からの報告について審議した。委員会では、各委員から最新の再エネ関連の取り組みについて紹介いただくなど、活発な情報共有、意見交換が行われた。

29日(水)

【福岡市・ソラリア西鉄ホテル福岡(Web併催)】

第167回理事会、理事・審議員合同会議

※本誌2ページ「活動報告」に詳細を掲載

30日(木)

【北九州市・(株)安川電機】

産業振興・デジタル推進委員会 第1回産業振興部会・先進工場見学会

出席者：14名

緊急事態宣言下ではあったが、万全の感染防止対策を施して開催した。産業振興部会では2021年度事業計画上期進捗状況および下期計画について討議が行われた。具体的には、「産学連携による『知』の拠点強化・地方創生・産業活性化・人材育成確保」「中堅・中小企業の生産性向上支援強化」「電気・水素自動車普及のための九州における課題」「次世代リーディング産業の育成・誘致」などについて熱心な議論が展開された。

先進工場見学会では、産業用ロボットの世界トップメーカーである安川電機のみらい館、人とロボットが協調して働く工場を見学した。第2回部会は来年2月24日に先進工場見学会を兼ねて開催する予定である。

30日(木)

【福岡市・電気ビル共創館】

九州の企業のための留学生採用に向けた意見交換会

出席者：28名

九州では多くの留学生が学んでいるが、卒業後も九州の企業に就職し定着する学生は多くないため、(公財)九州大学学術研究都市推進機構との共催で、課題解決に向けた意見交換会を開催した。

当日は、九州大学の留学生の現状および就職状況について報告を受けた後、留学生の九州企業への就職時の課題である「インターンシップの推進」「採用企業情報のプラットフォーム化」「留学生の心を掴むコミュニケーション」に関する事例紹介への活発な意見交換が行われた。

「アフターコロナを見据えたニューノーマル時代のサイバーセキュリティ対策」

(2021年8月24日(火) 第1回サイバーセキュリティセミナー)

第1部「コロナ禍における最新のサイバーセキュリティ事案の解説と具体的な対策について」

三井物産セキュアディレクション(株)
コンサルティングサービス
事業本部長

関原 優



1. 昨今のサイバーセキュリティ事案事例

今年5月、アメリカの最大手石油パイプライン会社がサイバー攻撃を受けて全ての業務を停止したとの報道がなされた。アメリカ東海岸の約半分のシェアがあり、ガソリンの価格上昇やパニック買いの状況が発生、社会全体が大きなダメージを受けた。また、同5月に世界最大手の食肉加工会社の北米子会社がサイバー攻撃で操業を停止し、サプライチェーンの畜産農家や輸送等関連会社を含め非常に大きな影響を受けた。

日本では、4月から5月にかけて、企業の海外関連子会社が相次いでサイバー攻撃を受け、ランサムウェア(後述)によりデータが搾取され、リークサイトと呼ばれる暴露情報を公開するWebサイトで明るみになり、企業が被害を公表する前に、情報がメディアに流れる事案が発生した。8月には日本の大手製粉会社で、サイバー攻撃による大規模なシステム障害の影響で決算発表を延期する状況になった。ランサムウェアにより、基幹システムやバックアップデータ等が暗号化され復旧ができない状態が発生したと報じられている。

以上のように、この数カ月の間でも、システムが止まり業務を停止するという事案が非常に多く発生している状況である。

2. 具体的な対策のための知識

ランサムウェアは、マルウェアと呼ばれる悪意のあるソフトウェアの一種であり、攻撃により、システム上のデータ、ファイルを暗号化して使えなくし、元に戻す代わりに身代

産業振興・デジタル推進委員会ではサイバーセキュリティ対策の推進に向け、セミナーを実施している。

今回は、三井物産セキュアディレクション(株)様と(株)ラック様による講演の概要を紹介する。

金を要求してくるタイプのものである。昨今では、暗号化したファイルの復元と引き換えに身代金を要求するだけではなく、搾取した情報を暴露すると脅迫する等、多重の脅迫が行われている。また、昨今の攻撃の傾向として、リモートデスクトップ(自宅等のPCで会社等のPCを遠隔操作する仕組み)やVPN(ヴァーチャルプライベートネットワーク:自宅等から企業内のネットワークにつなぐ時等に使われる仕組み)機器の脆弱性(セキュリティホール:情報セキュリティ上の欠陥)を突いて、遠隔から攻撃者が侵入するという事案が多数発生している。

3. セキュリティリスクの増大

アフターコロナにおいても、セキュリティリスクは増大していくと考える。

経済活動のデジタルシフト、テレワークの継続利用、クラウドシフト、リモート中心によるコミュニケーション方法の変化、このような環境の中で、従来の防御方法ではセキュリティ製品を導入しても防ぎきれない。マルウェアも高度化しており、巧妙な手口で人間を騙してくる。サイバー犯罪組織の活動は高利益化により活発化し、サイバー攻撃は情報搾取だけではなくシステム停止を引き起こす。狙われるのは大企業だけではない。

4. 具体的な対策

特効薬は無く、地道なセキュリティ対策を積み重ねていく必要があるが、昨今の傾向から特に押さえておくべきところとして、事業継続計画BCPやバックアップの見直しが急務と考える。旧来のBCPやバックアップでは、サイバー攻撃で同時多発的にシステムが使えない状況が発生した際に対応できなくなる。また、脆弱なリモートアクセス経路が無いかどうかの確認や排除、リモートデスクトップへの攻撃を防ぐ対策としての多要素認証の導入やVPN経由でのリモートデスクトップ接続等、攻撃をされたとしても抑止、対応可能なものを仕掛けておく必要がある。

第2部「クラウドサービスのサイバーセキュリティ対策」

(株)ラック
サイバーセキュリティサービス統括部
デジタルペネテストサービス部長

仲上 竜太



1. DXで変化するデジタルワーク環境

コロナ禍により、働く形の多様性が非常に広がった。大きな変化として、オフィスワークがテレワークへ、オンプレミス(企業のネットワークの中に物理的なサーバを設置する形態)からクラウドへ、オフィス等の物理拠点はオフィスレスへ、紙がデータへと急激な変化を遂げ、さまざまなデジタルライゼーションが積み重なり、デジタルトランスフォーメーションが進んでいる状況になっている。

2. クラウドに起因するさまざまな課題

従来のセキュリティ対策は境界防御型と呼ばれ、オフィスの中にある物理ネットワークを前提としたものになっていた。それが、コロナ禍によるクラウド、テレワークの進展により、境界防御型セキュリティで保護したはずの物理ネットワークの中には誰もおらず、パソコンなどのデバイスも無くなり、保存していたデータもクラウド上に移動した状況になっている。

クラウドには、IaaS (Infrastructure as a Service)、PaaS (Platform as a Service)、SaaS (Software as a Service) という種類がある。IaaSやPaaSは、簡単に言えばサーバの代わりに借りるもの、SaaSはサービスがクラウド上で提供されているものを言う。SaaSについては、アプリケーションのセキュリティまでがクラウド事業者の責任となっており、保存しているデータの設定等については利用者の責任となる。また、昨今では、ローコードやノーコードと呼ばれ、マウス操作等で簡単にプログラミングのようなものができるサービスも提供されている。SaaSの一機能の位置づけになるが、ローコード・ノーコードの機能を利用して開発したアプリケーションの設

定ミスや不具合による情報漏洩は利用者の責任となることに注意が必要である。

このクラウド設定ミスによる情報漏洩は非常に大きな問題となっている。設定ミスによりファイルやデータが公開状態となり、本人も気づきにくく、漏洩して初めて分かる。また、クラウドサービスのID管理は情報システム部門等の負担増となっており、クラウドサービスごとに設定項目が異なり、入社・退職の度に設定が必要となる。また、シャドーITと呼ばれているが、テレワークにより会社側が許可していないクラウドを使用し情報漏洩の原因となっているケースがあり、監視が届かず、情報漏洩に気付くことが困難となっている。

3. 変化に対応するゼロトラスト

2025年のデジタル環境は、高速インターネット、自動運転、デバイスの多様化、VRやMR等、データと利用者がこれまで以上に点在するため、従来の境界防御で守る発想が通用しない状況になると考えられる。さらなるデジタル環境の変化に対応したセキュリティコンセプトが必要であり、登場したのがゼロトラストである。ゼロトラストは、一度接続してしまえば過去の認証を信用する境界防御型とは異なり、データにアクセスする際に、ユーザ認証やデバイス認証を積み重ねた信頼度スコアというものが全てそろった時に、データへのアクセスが許可される。

4. ゼロトラストとクラウドセキュリティ

ゼロトラストは、さまざまなセキュリティソリューションを組み合わせて構築される。クラウドセキュリティに関連するものには、以下のソリューションがあるので参考にしていきたい。

- ・ IDaaS (Identity as a Service) : ID一元管理
- ・ CASB (Cloud Access Security Broker) : クラウドアクセス状況監視、シャドーIT対策
- ・ CSPM (Cloud Security Posture Management) : クラウド設定ミスの検出
- ・ CWPP (Cloud Workload Protection Platform) : 仮想コンピュータのセキュリティ設定の確認

知財コラム Vol.7

「特許を取ることに意味」～中小企業が大企業に対抗するには特許が有効～

知的財産権研究会

ビジネスにおいて企業が直面する知的財産（知財）に関する課題について、Q & A形式で九経連の知的財産権研究会からお伝えします。

第7回目は「特許」についてご紹介します。特許は激しい商品開発競争の中で生まれてくる発明（技術的アイデア）を特許権として独占して、競合企業に対し、ビジネス（市場における競争）を有利に進めて行く上で、強力な武器となるものです。

Q. 企業等で「特許（特許権）を取る」ことにはどんな意味があるのでしょうか？

A 「特許を取る」目的の主なものの一つは、その企業のビジネスを競合企業に対し有利に進めるのに役立つためです。仮に、競争優位性の確保に貢献しない特許を取得してもあまり意味がないということができません。

したがって、企業における技術開発活動の中で、新たに着想した発明（技術的アイデア）のうち、自社のビジネスに役立つ発明を特許出願して、デザイン（意匠権）や商品名（商標権）とともに、特許権を取得することは有益であり、自社の技術を守ることとなります。

特許を取るためには、出願した発明が新しいこと、すなわち、その特許出願前に既に存在する発明（公知の発明）から容易に考えつかないなど、新しい発明であることが必要です。

出願前に特許性があるか否かを予測したり、無駄な出願をなくしたりするために、特許庁の特許情報の検索システム「J-Plat Pat（ジェイプラットパット）」で先行技術調査を行うことができます。

※特許庁の特許情報の検索システム

「J-Plat Pat（ジェイプラットパット）」

<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

《知財コラム》

九経連・知的財産権研究会は2019年度下期よりコラム形式で寄稿し（11月号、2月号、6月号）、今回で7回目となります。

引き続き、会員の皆様のご質問やご要望を踏まえたテーマでコラムを展開させていきたいと考えています。

特許出願に際しては、発明を説明するための「明細書、図面」と所定の料金を特許庁に提出します。その場合、自社で明細書と図面を作成する場合がありますが、通常、専門の特許事務所をお願いします。費用的には1件あたり30～40万円です。

特許出願した後で、その出願の明細書の中に、権利化しようとするメインの発明と別の発明が記載されているときは、その別の発明を抜き出して新たな出願をすることができます。これを「分割出願」といいます。

そこで、戦略的な目的でこの方法を活用して、当初は1件のみの特許出願から分割出願を行って、複数の特許権を取得することが可能な場合もあります。これにより、自社技術をより強固に守ることができます。

特許権を取得した後でも、出願当時知らなかった公知の発明が記載された特許公報などの公知文献に基づいて特許権が無効となる場合もあります。したがって、1件よりも複数

の特許権を保有していた方が、後日、被疑侵害者とのライセンス交渉や侵害訴訟などを有利に進めることができます。

Q. 特許権を武器に中小企業が大企業に対抗する事例があったら教えてください。

A 代表的な事例として、現在ユニクロが訴えられている「セルフレジ」に関する特許権侵害事件についてその概要をご紹介します。



図1 ユニクロのセルフレジ

大阪の(株)アスタリスクは、画像認識、バーコード、RFID、センサーなどの「モノ認識」技術を活用した従業員100名の会社です。

<https://www.asx.co.jp/corporate/data/>

同社は、セルフレジに関して2017年5月に特許出願し、2019年1月に次のような内容の特許権を取得しています。

「商品をカゴに入れてくぼみの中に置くと、商品に付けられている電子タグ (RFタグ) の情

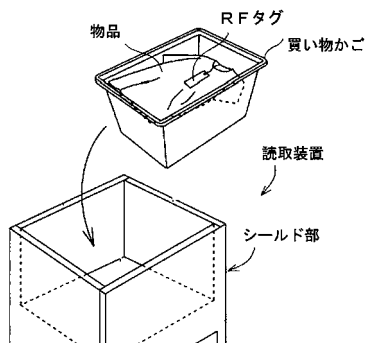


図2 セルフレジの特許図面 (一部)

報を自動で読み取る発明」。

同社は、表に出ないところで被疑侵害者のユニクロとライセンス交渉を行っていたようですが、交渉がまとまらなかったのか、現在、特許権侵害訴訟で争っています。

同社は(株)NIP (メーカー出身の弁理士 (知財専門家) が立ち上げた企業) と共に、ユニクロという強大な企業に対し、この特許について図3のように分割出願を行い、①～⑤の合計5件の特許権を取得して、戦略的に攻めています。

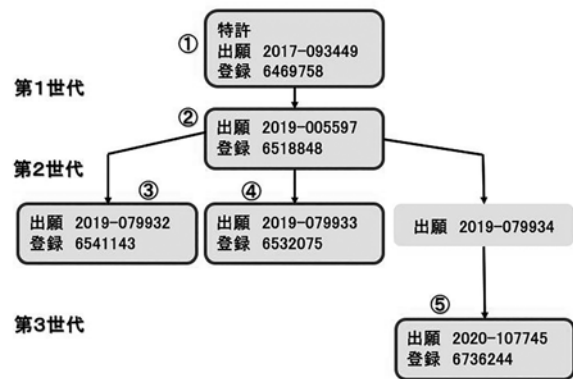


図3 セルフレジの5件の特許権群

この事件は、最終的にどのような形で収束することになるかまだ分かりませんが、資本力、販売ルート、会社の知名度などで勝る大企業に対して、堂々と対抗できる手段が特許権などの知的財産権ということができます。

皆様からのご質問をお待ちしております。

(文責：九経連・知的財産権研究会
運営委員 山野秀二)

(知的財産権研究会概要)

- 定例会開催日：毎月第3金曜日 13:30~17:30
- 開催場所：九州経済連合会会議室
※オンライン参加もできます
- 年会費：法人12,000円 個人6,000円
- 研究会HP：
<http://k-chizaiken.sakura.ne.jp/htdocs/>
- 知財事項の質問およびお問い合わせ受付：
事務局 担当：嶋田 TEL：092-791-4278
E-mail：chiteki-info@kyukeiren.or.jp

会社紹介

当社は日本最高の栽培技術をもって、生産者に役立つ製品開発をしてきました。当社の製品や営業担当者のフォローによって、収穫量が2～5割向上した方もおり、最近では倍増したという方もいらっしゃいます。50年間培ってきた栽培技術をもとに、今後も生産者の収穫量と日本の食料自給率の向上に貢献していきます。

2018年ごろから、スマート農業分野や環境負荷低減の取り組みも始めました。スマート農業では、農林水産省事業の「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」に採択され、2年連続でA評価を得るなど高い成果をあげることができました。環境負荷低減については、家庭用給湯機器メーカーと「真呼吸」という製品を共同開発し、栽培に重要なCO₂をより効率的に供給し、生産性向上とCO₂排出量削減の両面に貢献しています。そしてこれまでの生産支援に加えて、販売や経営の支援もしていこうと新たな取り組みも始めています。販売については中小企業庁事業に採択され生産物流通サービスの開発をしており、経営では大手金融機関などにも協力してもらい、生産者向け金融セミナーを開催するなどしています。

現在農林水産省は「みどりの食料システム」戦略を立案しており、農業界においても生産性の向上と環境負荷の低減を両立させていく必要があります。当社が築いてきた栽培技術と、新たな販売や経営の支援メニューを開発し、生産から販売までを一気通貫で支援できるように精進してまいります。そして、誰もが必要とする食品を通じてSDGsへの取り組みも推進し、農業界からも社会からも必要とされる企業になるように精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

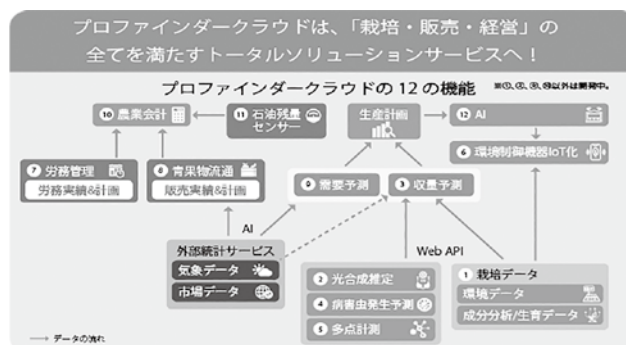
会社名	株式会社誠和
創業	1971年4月20日
代表者	代表取締役 大出 浩睦
事業内容	施設園芸用の環境管理や制御機器、養液栽培システム、省エネ・省力機器の製造や販売、園芸施設の設計や販売
従業員数	187名
本社所在地	〒329-0412 栃木県下野市柴262-10
電話番号	0285-44-1114
関連会社等	株式会社デルフィージャパン、株式会社トマトパーク、株式会社誠和アグリカルチャ
ホームページ	https://www.seiwa-ltd.jp/

当社は、農業分野の施設園芸に特化した設備開発をし、今年で設立50周年を迎えました。当社の強みは、自社で高収穫量栽培を実証し、その技術を製品化し、また栽培技術を言語化して伝えることができることです。一



代表取締役 大出 浩睦

反当たり収穫量では、トマト66t、キュウリ51t、パプリカ31t、ナス31t、イチゴ10tを何度も達成しており、日本最高の栽培技術を武器に、生産者の支援や農業界の発展に取り組んでいます。最近では産官学とのオープンイノベーションにも取り組んでおり、皆様とともに農業界の発展に貢献してまいります。



スマート農業「プロファインダークラウド」

会社紹介

ファーウェイは、1987年に中国・深圳に設立された従業員持株制による民間企業であり、ICTインフラストラクチャとスマート端末プロバイダーです。約19.7万人以上の従業員の献身とお客様志向のイノベーション、お客様との強い信頼関係により、①通信事業者向けネットワーク事業②法人向けICTソリューション事業③コンシューマー向け端末事業の分野において業務を展開しています。ファーウェイのビジョンは「あらゆる人、家庭、組織にデジタル化の価値を提供し、すべてがつながったインテリジェントな世界を実現する」です。ファーウェイは通信事業者、企業、消費者の皆様へ最大の価値をもたらすべく、競争力の高い製品やサービスを170カ国以上で提供し、世界30億人にも及ぶ人々のICTソリューションニーズに応えています。

2005年に設立されたファーウェイ・ジャパン(華為技術日本株式会社)は、現在950人の従業員を擁し、そのうち78%以上が現地採用となっています。ファーウェイ・ジャパンは、前記3つの事業領域で日本市場のお客様のニーズに応える幅広い製品やサービスを提供しています。日本はファーウェイにとって重要な調達市場でもあり、日本では多数のサプライヤーがごぞいます。日本国内計4カ所の研究開発センターとラボにおいて、グローバル市場に向けた技術の研究や部品・部材の調達を実施し、優れた技術を持つ日本のサプライヤーとの協業関係を積極的に構築しています。



大手町オフィス

会社名	華為技術日本株式会社(ファーウェイ・ジャパン)
創業	2005年11月1日
代表者	代表取締役会長 王 劍峰(ジェフ・ワン)
事業内容	1. 日本での部品調達 2. 日本での研究開発 3. 日本での先端ソリューションと製品(通信事業者向けネットワーク事業、法人向けICTソリューション事業、コンシューマー向け端末事業の分野での提供)
従業員数	950名(2020年12月)
所在地	〒100-0004 東京都千代田区 大手町1-5-1 大手町ファースト スクエアウエストタワー12階
電話番号	03-6266-8008
関連会社等	本社：華為技術有限公司
ホームページ	https://www.huawei.com/jp/

会社概要

ファーウェイのグローバルサプライチェーンにおいて、日本は重要な一角を占めています。まず初めに、ファーウェイが困難な状況にあったこの2年間において、日本のサプライヤーの皆様から頂いた厚いご信頼とご支援に心から感謝申し上げます。外部の圧力と課題に直面する中においても、私たちは「質を保って生き残り、発展を続ける」という目標を今後とも掲げ、そしてそれを実現できると確信しております。さらに重要なことは、外部の不確実性と向き合う中で、私たちが対外的にオープンな協業を続け、日本のサプライヤー・パートナーとの長期的な協業をこれからも続けていくことです。日本のサプライヤーによる高品質な部品・コンポーネントを利用することで、ファーウェイ製品の競争力を向上させることができます。一方で、私たちからもグローバル市場のニーズをお伝えすることで、サプライヤーの製品の方向性をリードするとともに、マーケットを開拓することができます。手を取り合って、世界の情報産業の発展に貢献を果たし、互恵的かつWin-Winにつながる協業を実現します。



代表取締役会長 王 劍峰

九州は日本のエレクトロニクス産業にとって極めて重要な拠点であり、私たちの多くのサプライヤーも九州に工場をお持ちです。このようなサプライヤーとの協業関係を深めることで、長期的に安定するサプライチェーンを構築するとともに、九州の経済発展に貢献を果たしたいと、心から願っております。

会社紹介

三井物産セキュアディレクション(MBSD)は2001年に設立されたサイバーセキュリティの専門企業です。国内最高レベルのエンジニア・コンサルタントが多数在籍、ネットワークを監視してサイバー攻撃を早期発見・対処する「セキュリティ監視」、サイバーセキュリティ全般に関する支援を実施する「コンサルティング」、システムにセキュリティ上の問題点がないか発見する「セキュリティ診断」の3つのサービスを提供しています。

インターネットの普及により世界の隅々までインターネットアクセスができるようになった現代は、利便性が向上したと同時に、世界中のどこからでもサイバー攻撃を受けるリスクを抱えています。近年は、サイバー攻撃によりシステムに潜入し、データを盗んだうえに暗号化してしまい、暗号化したデータを元に戻す代わりに金銭(身代金)を要求する「ランサムウェア」と呼ばれるマルウェアが世界中で猛威を振るい、被害は後を絶ちません。オンライン化が進み、サイバー攻撃のリスクがさらに高まる中、サイバーセキュリティの強化は健全な企業活動を持続するために、欠かせない重要な要素になっています。

MBSDは、これまで20年以上にわたり培ってきた技術や知見を最大限に活用し、お客様企業に提供することで安心・安全な企業活動ができるよう支援しています。特に九州地区のお客様に力を入れてご紹介しているソリューションはMGSP(MBSD Global Security Platform)です。MGSPは、PCからWebサイトへの接続をリアルタイムに精査し、悪意のあるWebサイトへの接続を自動的にブロックすることで、マルウェアの感染を未然に防ぐだけでなく、自動的に感染端末を発見・隔離可能なため、運用の手間がかからず、小規模から大規模のお客様まで幅広く導入いただけます。

会社名	三井物産セキュアディレクション株式会社
創業	2001年3月23日
代表者	代表取締役社長 鈴木 大山
事業内容	ペネトレーションテスト/TLPT/レッドチーム、Webアプリケーション/ネットワーク脆弱性診断等の各種診断サービス、マルウェア解析、統合ログ監視/Threat Huntingサービス等の高度なセキュリティ技術サービス、コンサルティングサービス等の提供
従業員数	264名
本社所在地	〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1丁目14番8号
電話番号	03-5649-1961
関連会社等	三井物産株式会社
ホームページ	https://www.mbsd.jp/

会社概要

昨今のサイバー攻撃は中小規模の企業にも及び、取引先など顧客への影響に加え、システム停止や事業停止を引き起こす大きな経営リスクとなっています。弊社はサイバーセキュリティのプロフェッ



代表取締役社長 鈴木 大山

ショナル集団として、福岡に拠点を置く三井物産九州支社と連携し、九州・山口地域の皆様に最新のサイバー攻撃事情をお知らせするとともに、国内最高水準のセキュリティサービスを提供し、お客様に安心・安全をお届けしてまいります。

沖縄観光通信

～ミス沖縄がおススメする沖縄観光情報～

(一財)沖縄観光コンベンションビューロー (OCVB)



ミス沖縄スカイブルー
岩本華奈

皆さま、はいたい！ミス沖縄スカイブルーの岩本華奈です。
今月は、那覇空港から車で約20分のところにある「DMMかりゆし水族館」をご紹介します。

日々、YouTubeやFacebook、Instagramを通して、沖縄の魅力をお届けしております。ぜひチャンネル登録&いいねをお願いします！

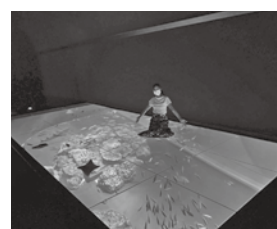
■「ミス沖縄公式YouTubeチャンネル」はこちら <https://bit.ly/2Fa1tIW>



新型コロナウイルス感染予防・拡散防止に取り組んでいます！

～DMMかりゆし水族館～ (沖縄県豊見城市豊崎3-35)

自然と映像が調和する新しいかたちのエンターテインメント水族館であり、その魅力は、最新の映像技術を駆使したスクリーンや音響により、館内のあらゆるところで沖縄の自然を感じられるところにあります。



アオウミガメやエイなどの海の生き物、ナマケモノやカワウソなどのかわいらしい動物に出会えるだけでなく、海の映像や、森の音、自然の影など、さまざまな仕掛けから大自然を感じることができます。

おススメは、水槽の上から沖縄近海のさまざまな生物を観察することができるスポットです。床一面透明なガラス張りで、まるで水面を歩いているような体験をしながら観察することができます。

また、写真映えすると人気のスポットがあり、クラゲが泳ぐライトアップされた筒状の水槽はとても神秘的です。

「DMMかりゆし水族館」で自然の癒やしとワクワクを感じてみてはいかがでしょうか。ミス沖縄のYouTubeでも「DMMかりゆし水族館」の魅力をご紹介します。ぜひご覧ください。



【今月のおススメ】沖縄を代表するお茶「さんぴん茶」

沖縄のお茶といえば「さんぴん茶」。ふわっとした花の香りが楽しめるジャスミン茶のことで、沖縄ではさんぴん茶として県民に親しまれています。

さんぴん茶は中国から伝わったとされており、中国語で「香片茶(シャンペンツァ)」と呼ぶのが訛って「さんぴん茶」になったといわれています。

沖縄の伝統菓子であるサーターアンダギーやちんすこうにぴったりなさんぴん茶。お料理にも合いますよ。ぜひ、楽しんでみてください。



ミス沖縄紹介Webページ <https://www.ocvb.or.jp/activities/missOkinawa> も併せてご覧ください。



皆さまへ沖縄の魅力をお届けいたします。





九州観光推進機構 ニュース

「九州の感動と物語をみつけようプロジェクト」について

当機構にて「九州の感動と物語をみつけようプロジェクト」専用ポータルサイトを10月1日に開設しました。

新型コロナウイルスの感染拡大による外出自粛等の影響で、観光業は極めて厳しい状況となっているのが現状です。そこで九州の観光の魅力「感動」、楽しみ方「物語」を、たくさんの人に「みつけて」もらい、体感していただくプロジェクトを開始します。このプロジェクトでは、九州ならではの魅力や楽しみ方を専用のポータルサイトで紹介します。詳しくは専用ポータルサイト (<https://www.welcomekyushu.jp/project/>) をご確認ください。



九州観光ポータルサイト「九州旅ネット」で 旅行者に人気のモデルコースをご紹介します！

⑤ 熊本から長崎へ！フェリーで移動するゆったり、のんびり大人旅。

このコースのエリア

長崎県 熊本県

日数

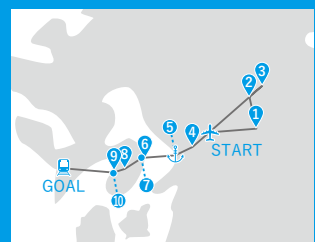
1泊2日

おすすめシーズン

秋 冬

家族旅行／グルメ

歴史



熊本から長崎までフェリーで移動しながら、ゆったり。どちらの県も外せない観光スポットやグルメ、もちろん温泉までのんびりコースをご紹介します！

START 1日目 阿蘇くまもと空港

▼ 車で50分 ▼

① 白川水源

阿蘇くまもと空港からレンタカーで白川水源へ。驚くほど透明度が高い池の底をよく見てみると、砂を押し上げるようにしてポコポコッと湧き出ている面白。写真映えするスポットとして、カメラを持った観光客が多く訪れる。

阿蘇山と南外輪山に囲まれた南阿蘇村の白水地区。毎分60トンもの湧水量を誇り、「名水百選」にも選ばれたおいしい水として、多くの人が集まり、水を汲んでいく。地酒やボトル詰めミネラルウォーターの原水としても使われ、地場産業の発展にも役立っている。



▼ 車で50分 ▼

② 大観峰

阿蘇五岳からくじゅう連山まで一望できる阿蘇エリア屈指の絶景スポットへ。その景色は九州の創造時代に遡り、他所では見ることのできない、雄大さを眺望できる唯一の場所！

標高936m、阿蘇北外輪山の最高峰に位置する天然の展望台「大観峰(だいかんぼう)」。阿蘇五岳を一望でき、広大なカルデラ盆地や大分県のくじゅう連山まで、360度の大パノラマが楽しめる。



▼ 車で30分 ▼

3 黒川温泉

温泉街全体がまるでひとつの旅館のような風情漂う黒川温泉へ。今晚の宿は早めにチェックインして、ゆっくりとした時間を過ごそう。

熊本県の阿蘇のさらに奥地。大分県との県境、九州の北部中央エリアに位置する黒川温泉郷。2000（平成12）年まで、地元新聞が発行する「熊本県万能地図」に、黒川温泉の名称がなかったほど秘境の温泉。黒川温泉に関わる多くの人々の手が「上質な里山」の景観を作り上げ、また「露天風呂めぐり」の入湯手形が次第に知られるようになり、全国区の温泉地として評判に。



START 2日目 黒川温泉

▼ 車で1時間50分 ▼

4 水前寺成趣園

熊本市街に戻ってきたら、園内を一周することができる桃山様式の優美な回遊庭園の水前寺成趣園へ。熊本市の中心市街地の近くにありながら、自然を感じられるスポット。

清らかな湧き水に、悠々と泳ぐ鯉の群れ。日本中に名が知られているこの庭園は、もともと御茶屋と呼ばれる、細川藩主の休息所だった。1632（寛永9）年、肥後細川初代藩主・細川忠利によって築造が始められ、三代目藩主・綱利のときに桃山式庭園が完成した。東海道五十三次になぞらえたといわれる芝山や泉水に浮かぶ小島、富士山に見立てられた築山の周りは刈り込みも美しく、四季折々に訪れる人々を楽しませてくれる。



▼ 車で40分 ▼

5 熊本港フェリーターミナル

熊本県から長崎県へフェリーで移動。60分の船旅はちょっとゆっくりできる休憩タイム。

▼ 車で5分 ▼

6 島原城

フェリーを降りたら島原城へ。層塔型天守で、最上階の廻縁からは有明海や雲仙岳を眺めることができる。本丸南面から城を眺めると、屏風折れの石垣が城の堅固さを物語る風景が。南東角の堀越しから本丸を見てほしい！

築城以来250年にわたる島原藩の歴史遺産が残る天守閣や各櫓には、キリシタン史料や民具資料および郷土が誇る芸術家・北村西望氏の作品などが展示されている。また、観光復興記念館では平成雲仙普賢岳噴火災害から復興までの映像を見ることができる。



▼ 車で20分 ▼

7 姫松屋 具雑煮

島原城の正面にある姫松屋には、これぞ元祖と呼ばれている具雑煮がある。シロナやゴボウ、餅など全部で13種類の具材が入っており、それぞれの具から出る出汁の旨味が絶品。島原に来たら絶対食べたい一品！



▼ 車で40分 ▼

8 雲仙地獄

たちのぼる噴気と硫黄の匂いは、まさに地獄！ さまざまな言い伝えがある、地獄と呼ばれる噴出口があり見ごたえあり。

雲仙の古湯と新湯の間の白い土に覆われた一帯、「雲仙地獄（うんぜんじごく）」。噴気孔からは白い蒸気もくもくと噴き上がり、あたりは硫黄の匂いに包まれている。ここには30余りの“地獄”があり、江戸時代にはキリシタン殉教の拷問が行われた舞台としても知られている。



▼ 車で10分 ▼

9 蒸し釜や

ちょっと小腹がすいてきた時間。雲仙から小浜温泉の方へ行くと、地元産の豊富な海の幸・山の幸を蒸して食べられるお店「蒸し釜や」がある。新鮮な食材を選んで蒸してもらおう！

源泉温度が高く湯量も豊富、泉温と湧出量の積で求める放熱量は日本一といわれており、その高温の蒸気で一気に蒸し上げて味わう蒸し釜料理は絶品！「海鮮市場 蒸し釜や」は蒸し釜料理を始め、目の前に広がる橘湾で獲れた新鮮な魚介類をリーズナブルに味わえる食事処。



▼ 車で3分 ▼

10 ほっとふっと105

最後に、絶好の夕日ポイントでもある足湯で、楽しい旅行を振り返りたい。

「ほっとふっと105」は、2010（平成22）年2月2日にオープンした小浜の名所。小浜温泉100%の足湯の全長は、小浜温泉の源泉温度105度にちなんで日本一長い105m！腰掛け足湯のほか、ウォーキング足湯、ペット足湯もある。夕暮れ的一面オレンジ色に染まる時間、橘湾に沈む夕日を見ながら浸かる足湯はなんとも贅沢な気分させてくれる。



▼ 車で1時間10分 ▼

GOAL 長崎駅

九州観光推進機構のホームページ <https://www.welcomekyushu.jp> 「九州旅ネット」も併せてご覧ください。

【本件問い合わせ先】(一社)九州観光推進機構 (TEL: 092-751-2951)

地域 動向

九州・山口

山口 Yamaguchi



「山口つながる案内所」

～山口県の人や地域とあなたをつなげます～

山口県では、本県と継続的な関わりを持つ「関係人口」の創出・拡大に向け、東京・日本橋にある県アンテナショップ「おいでませ山口館」内に、首都圏における情報発信・来県促進のための拠点「山口つながる案内所」を設置している。

ここでは、専任の案内人(山口コンシェルジュ)が、県・市町の取り組み、ふるさと納税、地域おこし協力隊などの情報発信や、「関係人口」に係る県・市町・関係団体等への情報提供などを行っている。

また、「山口つながる案内所」のホームページも開設しており、ウェブ版関係人口案内所として、地域活動の参加者募集や山口県と関わりのある人の活動紹介の記事、県内のイベント情報など、幅広い情報を発信している。

ホームページ内の登録フォームから会員登録(山口県外の方が対象・登録は無料)すると、これらの情報をメールで受け取れるほか、掲載中の地域活動に応募することもできる。また、地域活動への参加のために来県した際の交通費の一部を支援する補助金も活用できる。

登録者の中から毎月抽選で5人に県産カタログギフトを進呈しているので、ぜひ多くの方に、山口県と多様な形でつながり、一緒に山口県の未来を考えていく関係人口になっていただきたい。

《問い合わせ先》



山口県中山間地域づくり推進課

TEL : 083-933-2554

山口つながる案内所

検索

福岡 Fukuoka



「福岡県障がい者アートレンタル事業」 で障がい者の芸術活動を支援!

福岡県では、障がいのある方の文化芸術活動を通じた社会参加を推進し、収入の向上を支援するため、「福岡県障がい者アートレンタル事業」を開始。県が民間団体に業務を委託し、障がいのある方が制作した

作品のレプリカを企業等へ有料で貸与。その料金の一部(30%)を作品制作者に還元する。

多くの企業等に継続的にレンタルいただくことで、5年後には民間団体が本事業による収益のみで実施する、持続可能な事業となることを目指す。

オフィスや自宅などでアートを楽しみながら、障がいのある方の文化芸術活動を応援いただきたい。

[レンタルについて]

【レンタル作品(例)】

- ・作品数：全80点
- ・料金：月3,000～4,500円
- ・申込方法：ホームページ
申込フォーム、
メール、FAX



「リリー・コール」

※県外への貸出も可能

《問い合わせ先》

福岡県文化振興課

TEL : 092-643-3383

運営事務局(NPO法人まる)

TEL : 092-516-0677

<https://fukuoka-artrental.org>



佐賀 Saga



2021年秋の「The SAGA認定酒」 決定!

肥沃な大地・佐賀平野を有する佐賀県は全国屈指の米どころ。良質な伏流水など酒造りに欠かせない原料に恵まれていることから、伝統的に日本酒造りが盛んな土地である。

そんな酒どころ佐賀で2004年に始まった、「佐賀県原産地呼称管理制度」。春と秋の年2回、日本酒と本格焼酎の認定を行っている。認定条件は、100%佐賀県産の原料を用い、県内の蔵元が醸造・蒸留したものであること。官能審査会において、味わいや香り、バランスなど全てにおいて審査委員が太鼓判を押した銘柄が、「The SAGA認定酒」として認定される。今年秋の官能審査会は9月26日(日)に開催され、新たな「The SAGA認定酒」が認定された。その数42点。

「The SAGA認定酒」は、JR佐賀駅構内にある立ち飲みスタイルの日本酒バー「SAGA BAR」でも味わえる。見た目も華やかな有田焼や肥前びーどろなどの器で、「ひやおろし」など、季節の限定酒も楽しめる。11月13日までの毎週土曜日は、「蔵元デー」を開催。お酒のこと、蔵のことを直接蔵元に聞ける場として好評を博している。

今後県では、YouTubeなども使って、若い世代や、日本酒になじみのない方々にも、佐賀酒の魅力をもPRしていく。

寒さがしみる季節、美味しい佐賀酒で心も体も温まっていたいただきたい。

《問い合わせ先》

佐賀県流通・貿易課 TEL : 0952-25-7252

佐賀県原産地呼称

検索

Instagram「SAGA BAR」公式アカウント
@sagabar_official



長崎 Nagasaki



2022年秋開業！ 西九州新幹線（長崎～武雄温泉）

本県では、西九州新幹線（長崎～武雄温泉）の2022年秋開業に向けて、開業効果を最大限に高め、その効果を県内各地へ波及・拡大させることを目的にアクションプランを策定し、官民一体となって、県民の気運醸成や誘客・周遊促進などの準備を進めている。

10月9日には県民を対象とした「西九州新幹線開業シンポジウム」を開催。北陸新幹線金沢開業時の民間の取り組みについて、金沢ニューグランドホテルの庄田正一社長が講演した後パネルディスカッションが行われた。パネルディスカッションでは、新幹線開業を地域活性化にどうつなげていくか、各パネリストが多彩な意見やアイデアを発表し、県民一人一人が本県の未来づくりについて考えるきっかけとなった。

プログラムの最後には、特別ゲストとして本県出身のタレント長濱ねるさんが県外から見た長崎の魅力について語るトークショーを実施。今後長濱さんには「西九州新幹線長崎県広報大使」として、西九州新幹線の開業や本県の魅力を広く発信していただく。

また、新幹線駅ができる長崎市、諫早市、大村市での1年前イベントやレールウォークの開催が予定されているなど、開業に向けてますます気運が盛り上がる事が期待される。

《問い合わせ先》

長崎県新幹線対策課

TEL：095-895-2063

長崎県 新幹線

検索



熊本 Kumamoto



歴史文化の魅力たっぷり！ 熊本県3つの日本遺産

熊本県には人吉球磨、菊池川流域、八代の3つの日本遺産がある。

「日本遺産」とは2015年に文化庁が創設した制度で、地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化や伝統を語る「ストーリー」が認定される。

人吉球磨の日本遺産「相良700年が生んだ保守と進取の文化～日本でもっとも豊かな隠れ里一人吉球磨～」では、相良氏統治により守り受け継がれてきた茅葺の社寺や仏教美術、芸能、庶民文化の数々が、「隠れ里」とも称されるこの地ならではの景観を生み出している。

菊池川流域の日本遺産は「米」がキーワードである。「米作り、二千年にわたる大地の記憶～菊池川流域「今昔『水稻』物語」～」と題したストーリーで、かつて「天下第一の米」とも謳われたこの地の米作りの歴史を、古代から現代までを俯瞰し、五感で味わう

ことができる。

3件のうち最も新しく認定されたのが八代の日本遺産である。日本一のい草生産高を誇る八代平野の干拓事業にも関わった石工たちの活躍を語る「八代を創造した石工たちの軌跡～石工の郷に息づく石造りのレガシー～」である。日本の近代化にも貢献した名石工が輩出し活躍した証が日常の風景となって残る、まさに「石工の郷」である。

日本遺産にまつわる歴史、文化、景観、食、体験。3地域がそれぞれの魅力を発信している。新型コロナウイルスの感染状況が収まったらぜひ訪れてほしい。

《問い合わせ先》

熊本県教育庁文化課

日本遺産 熊本県

検索

TEL：096-333-2707

FAX：096-384-7220



造形も見事な石造10連アーチの旧郡築新地甲号樋門
(八代市提供)

大分 Oita



「第40回記念大分国際車いすマラソン」 の見どころをご紹介します！

「東京2020オリンピック・パラリンピック」が終幕し、人々のパラスポーツへの関心が高まっている。そんな中、今年11月に大分市で開催される「大分国際車いすマラソン」は、40回目の記念大会を迎える。1981年に世界初の“車いすだけのマラソンの国際大会”としてスタートして以来、世界最大級の国際パラスポーツ大会として認知されるに至った大会の見どころを紹介する。

今回注目されるのは、大会史上初めての大規模なコース変更である。これまで、道幅が狭く急カーブが続く市街地がコースに含まれており、この区間の車いすさばきや選手同士の駆け引きが勝敗のポイントとなっていた。しかし、安全面への配慮などから、今大会は、比較的道幅が広い道路を2度周回するコースに変更。平坦でまっすぐな道が多いコースになった。このことにより、高速走行が可能となり、好記録が出やすくなる事が予想される。

また、東京パラリンピックでメダルを獲得した有力選手の参加も予定されており、国際大会に相応しい顔ぶれが期待されている。

大会は、2,000名を超える協力者やボランティア、企業からの協賛金、寄付などによって支えられる。大会を通じて世界中に友情の輪が広がることを期待したい。

《問い合わせ先》

大分県障害者社会参加推進室

TEL：097-533-6006

<https://kurumaisu-marathon.com/>





オーシャンドーム跡地に 屋外型トレーニング施設整備へ

県は、宮崎市のシーガイアオーシャンドーム跡地に、ラグビー、サッカー、陸上、トライアスロンなどのトップアスリートなどが合宿拠点として活用できる「屋外型トレーニングセンター」を整備する。

最大の目的は、ポストコロナを見据えた「スポーツランドみやざき」の新たな展開を創出し、2年後に迫るラグビーワールドカップに向けた日本代表チームの合宿誘致をはじめとした国内外トップチームの新たなキャンプ誘致を図ることにある。施設整備後は、国の「屋外型ナショナルトレーニングセンター」の指定を目指し、キャンプ地としてのさらなるブランド価値、知名度向上を狙う。

また、ラグビーやサッカーのプロチームなどのキャンプ誘致、それに伴う県外からの誘客数拡大、周辺市町村への合宿の広がりなどにより、年間約12億円の経済効果を見込む。

そして、2027年に本県で開催予定の国民スポーツ大会を見据え、大会やスポーツ合宿などでの活用、日本代表などによるジュニア世代への技術指導などにより県内アスリートの競技力向上を図っていく。

新たな施設には、多くのプロチームなどを誘致するため、ラグビーやサッカーグラウンドに適している天然芝を人工繊維で補強した「ハイブリッド芝」を導入。さらに、400mトラックや室内練習場、クラブハウス、ジムも整備し、幅広い競技の合宿を受け入れることが可能となる。

開発面積は約6ヘクタール、事業費約18億円、2023年4月の供用開始を目指す「屋外型トレーニング施設」。「スポーツランドみやざき」の新たな挑戦が始まる。

《問い合わせ先》

宮崎県スポーツランド推進室
TEL : 0985-26-7108



「第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会」まであと1年！

5年に一度、全国から、選抜された優秀な和牛を一宮に集めて、改良成果や優秀性を競う「第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会」（以下、第12回全共）が、来年10月6日（木）～10日（月・祝）の5日間にわたり、本県で開催される。

牛の姿・形等を審査する「種牛の部」は霧島市牧園町で、牛肉の肉質等を審査する「肉牛の部」は南九州市知覧町でそれぞれ開催されることとなっており、第12回全共県実行委員会では、会場の施設整備や交通輸送対策などの開催準備を進めているところである。

大会までよいよ1年となった10月6日には、「カウントダウンボードの除幕式」を県庁で行った。

このボードは、大会マスコットキャラクター「かごうしまま」が大会までの日数を知らせてくれる親しみやすいデザインとなっており、県庁や鹿児島空港など県内5カ所に設置し、開催に向けて、より一層の気運醸成を図ることとしている。

また、大会会場では、「鹿児島黒牛」をはじめとする全国のブランド牛の試食や、県産農林水産物や特産品の展示・販売、本県の観光地や伝統芸能の紹介などを行い、鹿児島の「食」「観光」「文化」の魅力を満喫いただける大会にしたいと考えている。

来年10月は、和牛日本一を決める最高峰の舞台であり、和牛の美味しさや鹿児島の魅力がたっぷり詰まった「和牛の祭典」に、ぜひお越しいただきたい。

《問い合わせ先》

鹿児島県全国和牛能力共進会推進室
TEL : 099-286-3268



除幕式の様子



名称新たに「ResorTech EXPO in Okinawa」開催！

これまで2回開催されてきた「ResorTech Okinawa おきなわ国際IT見本市」。今年度より「ResorTech EXPO in Okinawa」（以下、EXPO）へ名称を一新し、11月18日から19日まで、沖縄コンベンションセンターにて開催される。

EXPOでは、全産業のDXをお手伝いするソリューションやサービスの展示、ドローンや自動車の自動運転など最新技術の実用化に向けた規制緩和に関するシンポジウムやセミナー等を開催する予定としており、あらゆる産業に携わる皆様楽しんでいただける内容となっている。

ぜひご来場の上、展示されたソリューション等を見て、触れて、体験していただきたい。

また昨年度に引き続き、今年度も会場開催と併せて、11月1日から30日までオンライン展示会を予定している。

なお、会場開催当日は、オンラインで気軽に各種プログラムへ参加いただけるよう開会式や各種プログラム、出展企業の紹介など、会場から生配信を予定しているため、皆様ぜひご参加を！（※新型コロナウイルスの感染状況による、リアル会場での開催についてはEXPOのホームページやSNSで最新の情報を確認いただきたい）



《問い合わせ先》

ResorTech EXPO in Okinawa実行委員会事務局
E-mail : resortech@isc-okinawa.org
https://resortech-expo.okinawa/



「環境芸術の森」で圧巻の紅葉狩り体験！

(佐賀県)

「環境芸術の森」は、唐津市厳木町作礼山中腹をキャンパスに、約10ヘクタールに広がる紅葉の森。自然に人の手を加えることで森の美しさを守りたいという願いから、その名が付けられました。

紅葉の時期には、1万本を超えるモミジやカエデが森を鮮やかに彩ります。約100年前の廃材を利用して建てられた「風遊山荘」から見る森の景色は圧巻で、漆のテーブルに映り込む紅葉が幻想的。SNSでも注目を集めています。

「最終的に人間に必要なのは、きれいな空気、それを作り出すのは森である」「昔の森を取り戻す 昔の川を取り戻す 昔の海を取り戻す」という思いを胸に、約40年かけて森を育ててきた鶴田正明さん。自己資産を投じ、度重なる困難を乗り越えながら、1本1本大切に木々を植え、森に命を吹き込んでいきました。

多くの人々の心を癒やし、優しい気持ちと呼び起こす「環境芸術の森」。ぜひ、心に種を蒔きに訪れてほしいです。



写真提供：佐賀県観光連盟

《問い合わせ先》

環境芸術の森 TEL：0955-63-2433

公式ホームページ <https://morisaga.com>

スケジュール (11月)

日(曜)	会合名等
9日(火)	ダイバーシティ「幸せコミュニティ」推進委員会第3回企画部会/第2回企業版GGI検討WG(福岡市・九経連)※Web併催 行財政委員会第4回自立型広域経済圏モデル検討WG(福岡市・九経連)※Web併催 東九州自動車道建設促進提言活動(東京都・自由民主党、財務省、国土交通省)
10日(水)	第2回K.P.C.ウェビナー～技能実習/特定技能/高度人材のリアル～(Web開催)
12日(金)	「アフターコロナを見据えた九州域内の空港間連携について」ウェビナー(Web開催)
16日(火)	第19回環黄海経済・技術交流会議(熊本市・熊本城ホール)※Web併催 九経連 スマート農業推進オンラインセミナー(～18日)(Web開催)
17日(水)	西日本経済協議会要望活動(東京都・関係省庁)
25日(木)	農林水産委員会林業部会第1回事業WG(福岡市・九経連)※Web併催
29日(月)	産業振興・デジタル推進委員会 中堅・中小企業生産性向上Webセミナー(Web開催)
30日(火)	StartupGo!Go!2021(福岡市・Fukuoka Growth Next)※Web併催

◆九経連ホームページ <https://www.kyukeiren.or.jp>

◆九経連メールアドレス info@kyukeiren.or.jp

月報・ホームページをご覧になったご感想やご意見をお寄せください。